

農林水産省農村振興局長賞

すがぼたけく
菅畑区（新潟県長岡市）

菅畑「田舎の親類村」 古を奏で今を彩る和と絆

菅畑区は、新潟県旧栃尾市（現長岡市栃尾地区）のほぼ中央に位置し、市街地から東へ5kmほどの高台にあります。

平成2年度から3年計画で取り組んだ集落営農、

総合的なむらづくり活動を目指して菅畑「再発見活性化運営委員会」を組織し、5つの部会（①営農部会、②文化部会、③開発部会、④生活部会、⑤イベント部会）を設立し、独創的アイデアにより活性化計画を



菅畑区の全景

策定しました。中山間地域の集落形成と維持発展を図るには、農業のみでなく総合的な地域づくりが不可欠であり、「良き地域の二種兼業」を基本に、今後とも農業や昔ながらの文化・伝統・歴史を大切に、いかに多くの地域住民がこれらに関わるかが今後の集落形成、維持発展のカギとする活性化計画を立て活動してきました。そして、平成13年度には、新潟県長期総合計画に基づく集落ビジョンの取組として、既に策定している活性化計画を基本に再度検討を加え、中山間地域の財産である豊かな自然や、景観・生活・文化・伝統・歴史・人情など21世紀の社会においても守り続けたい宝を大切に、自然の活用、都市農村交流による活力・元気を図るため、『古を奏で今を彩る和と絆』として菅畑「田舎の親類村」を目標にかけ、様々な活動に取り組んでいます。

具体的な活動としては、耕作放棄地及び休耕地の解消活動として、水芭蕉園、山野草の植栽や山菜園・蛍の里づくりをしています。また地域の環境整備として、里山の整備・農業公園の整備に加えて、農業施設、河川の保全管理、草刈り、景観形成コスモス街道の整備を実施しています。

菅畑「田舎の親類村」としての活動では、元気野菜駅(朝市)の開設、アピール大看板の設置、長岡市栃



子供たちによる農業体験

尾地域農業祭りの参加、元気野菜祭りなどを実施しています。

文化活動として、ふるさと祭り、諏訪神社の祭り、無形文化財の神楽舞保全継承活動を実施しています。

その他に、田んぼの生き物調査、にいがた地鶏の特産加工品開発、小・中学生の農業体験実施など、様々な活動を地域内外の人々を巻き込みながら実施しています。

菅畑では、地域の活性化と地域農業の維持・発展を目指して活動しています。地域や自分たちが考え行動することが発展につながると思っています。楽しみながら夢の実現に向かって、集落あげて《古を奏で今を彩る和と絆》を忘れずに努力していきたいです。

■講評

地域住民みずからが活性化計画を策定し、「総合的な地域づくり」に沿って計画的に活動しています。さらに地域の歴史をまとめ本を作成するなど文化度も高く、また環境保全活動や伝統文化に関する活動など地域住民によるイベントも数多く実施されています。特に「田舎の親類村」を目標に、都市農村交流に向けた取組などの活動が高く評価されました。



地域住民による水芭蕉園の整備作業の様子